

¥0

Free

No.5
2014 年春号

聖なる二つの谷
善通寺から
みえる世界遺産

散策 善通寺

ふる里の風景を歩く



空海の里を
再発見する

特集

王家の
谷をめぐる

古墳の日

四月二十九日

古墳内部を一般公開

必携の
散策ガイド

五岳山と王家の谷



弘田川

金倉川

天霧山

弥谷寺

金蔵寺

榎湧 (永井の湧水)

曼荼羅寺

鷺井神社

甲山寺

下湧

筆の山

ひょうたん池

香色山

出釈迦寺

市民集いの丘公園

善通寺駅

我拝師山

旧偕行社

禅定寺

善通寺

四国学院大学

二頭湧

赤レンガ

金毘羅燈籠

古墳コース①

大池

王墓山古墳

大麻山

宮が尾古墳

野田院古墳

葵の瀧

龍王社

琴平駅

金刀比羅宮

琴平山 (象頭山)

善通寺市散策マップ

大麻山

五岳山

弥谷山

王家の谷

善通寺

五岳の里

弥谷寺

善通寺と丸亀平野（飯野山より）

二つの谷から発展した善通寺市

善通寺市には二つの大きな谷があります。その一つは五岳山と弥谷山の間谷で、もう一つは五岳山と大麻山に挟まれた谷です。後者の谷には、同一系譜上の首長墓と考えられる古墳が集まるため、王家の谷と呼ばれることがあります。また、大麻山麓を刻む小さな谷間には小古墳が集中しています。この二つの谷に集まった水は、それぞれ二つの大池に溜められた後、善通寺の背後を流れる弘田川に合流します。

王家の谷をめぐる

古墳コース①

空海の誕生以前、善通寺市は有力な豪族に統治されていました。彼らの残した古墳や副葬品がその姿を語りかけてきます。同一系譜上の王たちが眠る王家の古墳をめぐる。

コース
紹介

古の王たちが語るものとは・・・

古墳コース①の所要時間：2時間



古墳コース①

ありおか

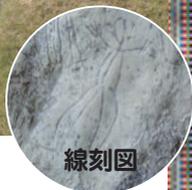
有岡古墳群

今回散策する宮が尾古墳、おうはかやま王墓山古墳、丸山古墳
に加えて野田院古墳、鶴が峰4号墳、すいりやま磨臼山古墳の6基の古墳は国史跡指定を受けています。



①宮が尾古墳

7世紀初頭、古墳終末期の円墳。横穴式石室の中に人物や馬・舟などの線刻画が描かれています。

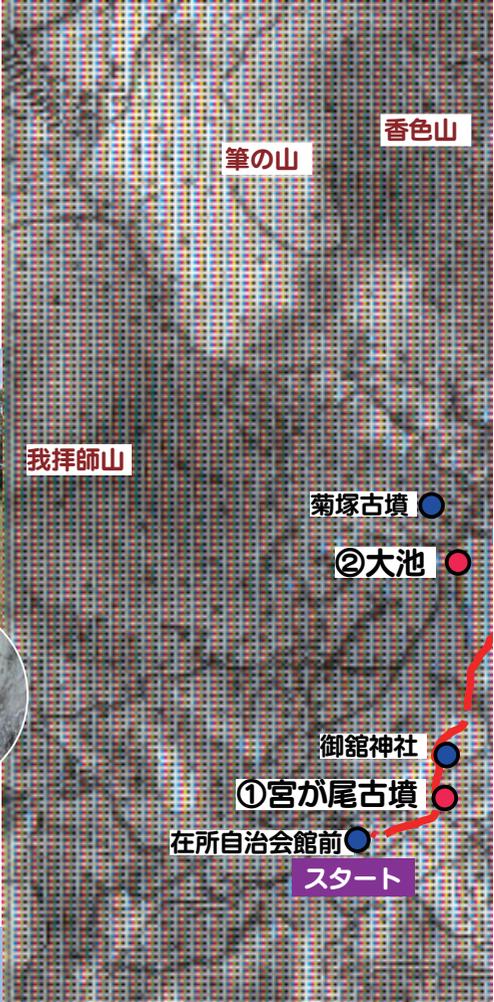


線刻画



②-1 大池から見える善通寺

弘田川の水源になっている大池は、谷の中心にあり、周囲を見渡せます。当時、集落があった方角には善通寺の五重塔が見えます。



②-2 野田院古墳（↓、大池から）

野田院古墳 (p8 参照) は大池を見おろす位置にあります。高低差を除けば、意外と近く感じます。



おうはかやま
③ -1 王墓山古墳 (後円部分)

6世紀初頭に築かれた前方後円墳。副葬品の多さから全国でも有数の古墳と考えられ、大和政権との結びつきを示す金銅製冠帽こんどうせいかんぼうや銀象嵌模様ぎんそうがんもようの鉄刀が出土しています (p6 参照)。これらは赤門筋にある郷土館で見ることができます。



③ -2 王墓山古墳 (後円部分)

王墓山古墳の上には、階段で登ることができます。石室のある後円部は谷の下方を向き、遠くに讃岐富士が望めます。

④丸山古墳 (丸山八幡神社裏)

5世紀中頃の前方後円墳。社殿の造営時に一部が破壊されていますが、版築土層はんちゆく(土を突き固めた土層)が確認できます。



弘田川再発見

聖なる二つの谷 有岡古墳群と五岳の里

先史から有史へと時を刻む谷

今から二千年ほど前の弥生時代、五岳山がなす二つの谷の流れを集める弘田川沿いに、吉野ヶ里遺跡に匹敵するほどの大集落がありました（旧練兵場遺跡）。集落は古墳時代の前半まで続いたとされ、古墳発生の野田院古墳の築造にも関係していたかもしれません（p6 年表参照）。

こうした弥生時代までの遺跡は、五岳山の北側の谷や弘田川沿いにみられますが、その後築造されるようになった古墳は、主に五岳山の南側の谷から大麻山麓に集中します（上図青丸）。ここは、当地の歴代の首長墓（多くは前方後円墳）が造られた聖

なる谷だったようです。

仏教が6世紀の半ばに日本に伝わると、7世紀後半頃には仲村寺廃寺が建立されました。古墳の築造は仏教の普及とともに衰微しますが、その後なぜか主な寺院は五岳山の北側の谷に造られ、もう一つの聖なる谷になりました。幼少の空海の伝説もこの谷に残ります（上図赤丸）。

また、7世紀の中頃から奈良を中心に古代道路が整備されました。善通寺市にも古代南海道が敷設され、郡衙が設けられました（四国学院大学構内遺跡など）。しかし、この地の南海道は、8世紀中頃に後の伊予街道付近に移されました。

こうして、先史より時を刻んだ善通寺市



横穴式石室（宮が尾古墳）



善通寺市街は王家の谷から一望できる



は、空海が誕生する（774年）頃には地方の主要都市に成長していました。

古代の先進都市・善通寺市

弥生時代にすでに先進都市だった善通寺市は、古墳時代になると大和政権と強い関係を持ったようです。王墓山古墳で出土した金銅製冠帽や銀象嵌の鉄刀は、大和政権が当時の先進地域の首長に権力の象徴として贈ったものと考えられ、当時の善通寺市の重要性を物語っています。

関連建造物の略年表

- 弥生時代：我拝師山遺跡・旧練兵場遺跡
 - 古墳時代初：野田院古墳③（数字は世紀）
 - 中：丸山古墳⑤
 - 後：王墓山古墳⑥
 - 末：宮が尾古墳⑦
 - 飛鳥時代：仲村寺廃寺（白鳳期）⑦
 - 奈良時代：北海道、空海誕生⑧
 - 平安時代：善通寺など⑨
- その後、善通寺を中心とした門前町が、弘田川沿いにできあがりました（下図）。



復元された金銅製冠帽（郷土館）



鎌倉時代の善通寺周辺

善通寺からみえる

世界遺産

カホキア墳丘群州立史跡

墳丘

墓か、神殿か



王墓山古墳（前方後円墳）



カホキア墳丘（世界遺産）



カホキア墳丘（想像図）

世界遺産になった祭祀の墳丘^{ふんきゅう}

アメリカ中西部にアメリカ・インディアンのカホキア族が築造した巨大な墳丘群があります。カホキアは、8～15世紀にミシシッピ川の流域に生まれた古代文化の中心地でした。このミシシッピ文化は、方形のマウンド（土の墳丘）をもつインディアン文化で、トウモロコシの高い生産力を基盤に、大西洋からロッキー山脈まで広がる文化圏でした。しかし、ヨーロッパ人がもたらした疫病によって衰退しました。

カホキアは中でも最大で、防御用の柵内に中央広場を囲むように20基の墳丘がありました。最大の墳丘は、底面積でエジブ

トのピラミッドよりも大きく、日本最大の古墳である大仙陵古墳（仁徳天皇陵）に匹敵します。

この墳丘は墓にもなりましたが、基本的には祭祀などの神殿として使用されました。そのため、神殿を建造するために墳丘の上面は平坦にされています。この点で墓として造られた墳墓とは異なります。

カホキアの墳丘群は、消滅したアメリカ・インディアンの文化的伝統を残す遺跡として1982年に世界遺産に登録されました。

善通寺市の有岡古墳群も貴重な副葬品を通じて古代の文化を今に伝えています。

ふんきゅう 神殿にされた墳丘

墳丘は塚やマウンドと呼ばれ、丘の形をした墓や神殿をさします。石製の四角錐のものはピラミッドと呼ばれます。日本では、3～7世紀の墳墓を古墳と呼んでいます。墳丘は世界の至る所で見られますが、墓のみでなく神殿にされるものもありました。



宮が尾古墳（円墳）



中米ティカルのピラミッド（世界遺産）



野田院古墳（前方後円墳）

墓か、神殿か

世界遺産に登録された墳丘は世界にたくさんあります。有名な秦の始皇帝陵は巨大な土の墳墓です。周囲から兵士や馬などの兵馬俑が発掘されています。

エジプトのピラミッド（＝石製四角錐の墳丘）の建造目的は不明で、王の墓とも死者のモニュメントともいいます。一方、中央アメリカのピラミッドは、上部が平で、基本的には神殿として造られています。これらは、土や石材で古いピラミッドを次々と被いながら巨大化しました。カホキアの土の墳丘も同様に巨大化したといい、アメリカの墳丘に共通の特徴のようです。

先史の社会を伝える古墳

日本の古墳は丘状に土や石を盛った墓（墳墓）で、3～7世紀に造られたものをさします。古墳の形状は円形の円墳や方形の方墳をはじめ、その両方をもつ前方後円墳など様々なものがあります。

前方後円墳は日本独特のもので、弥生時代の円形の墳丘墓の発展形といわれます。野田院古墳はこの特徴をよく残し、また土ではなく、石積みでできています。古墳時代の後半になると、権力者の墓だった古墳は小豪族によっても造られるようになり、小さな円墳が密集する古墳群ができました。一種の共同墓地だったのでしょうか。

鉢伏 ふれあい公園

芝生の広場

今ではすっかり広場の主役になった芝生ですが、ひと昔前までは「立入り禁止」の立て札がたつ観賞用のスペースでした。公園は、「眺める公園」から「活動する公園」へと大型化し、ガーデニングやスポーツを楽しむ公園がつくられるようになりました。雑木林に囲まれた高台につくられた鉢伏ふれあい公園には、生き物観察ができる水辺や、天体観察ドームがあり、まさにアウトドアの拠点です。



芝生広場と池



アスレチック

公園内には、さまざまなアスレチック遊具が設置されています。あたたかな春の日射しの中で、この夏に向けて体力づくりをはじめませんか。

季節がめぐる街の公園

庭園、ひとくちメモ（5）

日本庭園の芝生は、江戸時代の大名庭園から登場します。それ以降、芝生は庭園の広さを強調する要素になりました。

日本三大名園の一つとされる岡山の後楽園では、広大な芝生に山や池、川の流れるがつけられました。また、井田（田畑）や茶畑、菖蒲の水辺が巧みに配され、池の畔には東海道五十三次腰掛け茶屋が設けられました。こうして、旅で目にする農村の風景が、見事に庭園に再現されたのです。藩主池田公の旅への想いが伝わってきます。



岡山 後楽園 水と緑の調和

後楽園は、岡山城を攻撃する敵の進軍を阻止する目的で、城の背後を流れる旭川の中洲に造られました。そのため、背後の岡山城を借景し、森越しにそびえる城の風景ができました。

比べてウォッチ！



美霞洞溪谷



白峯北側の谷



王家の谷

流れを集めるやさしい谷

土器川に激しく削られた^{みかど}美霞洞溪谷のような険しい谷に対して、私たちが身近に目にする山々は、なだらかな山裾をなし、川筋には優しい谷が広がります（五色台白峯の^{あおめがわ}青海川がつくる谷など）。長年の風雨や水の流れによって、崩れやすい山の地層がくりだした造形といえます。

善通寺の王家の谷も、そうした谷の一つで、人々の生活を支える弘田川の源流として、大切に穏やかな風景だったのでしょ。

風景をたのしむまめ知識



野道のノシバ



海岸のコウライシバ



西洋芝（ライグラス）

刈込まないと
背が高くなる



手のひらガーデン

種から育てる西洋芝を刈込むことで、小さな模型ガーデンをつくることができます（右下）。

芝生に座ると芝居？

柔らかな緑が広がる芝生には、芝の上に座りたくなる魅力があります。「芝居」はそんな風景から生まれ、神社の神事を芝の上に居て観ることから始まりました。

芝居の芝は野道に広がるノシバで、家庭のコウライシバよりも葉が大きく、踏みつけられて生長します。一方、海岸原産のコウライシバには柔らかな風情があります。西洋芝はさらに柔らかですが、刈り込んでやらないと芝生にはなりません。芝生は人が管理してつくられる自然なのです。

持ち物リスト		
服装	登山グッズ	その他
<input type="checkbox"/> 帽子	<input type="checkbox"/> 地図	<input type="checkbox"/> 非常食
<input type="checkbox"/> 防寒着	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 救急セット
<input type="checkbox"/> 長袖シャツ	<input type="checkbox"/> 飲料水	
<input type="checkbox"/> バックパック	<input type="checkbox"/> ビニール袋	
	<input type="checkbox"/> タオル	
	<input type="checkbox"/> ティッシュ	

散策の心得

- ・履きなれたシューズで出かけよう。
- ・自分のペースでゆっくり歩こう。
- ・飲み物も忘れずに！
- ・車には十分注意しよう。
- ・ゴミは必ず持ち帰ろう。
- ・ペットの糞対策も忘れずに！

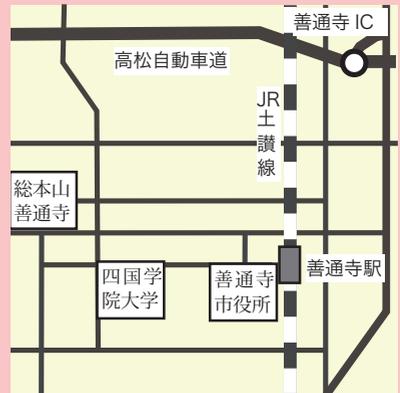


市民バス空海号の時刻表（2014年現在）

市民会館前（乗車）	7:04	9:03	11:04
在所自治会館前（降車）	7:32	9:22	11:32



アクセス



バック・ナンバーは左のエロ「散策善通寺」より閲覧できます。
<http://shigakuweb.jindo.com>

制作・お問い合わせ

四国学院大学
 四学ウェブ

(shigakuweb@yahoo.co.jp)

制作協力

善通寺市役所土木都市計画課
 (Tel. 63-6314)

参考文献

みちくや遍路 2001

